

日比谷公園

大噴水・小音楽堂周辺の再整備について

令和6年7月に完了した「第二花壇」の再整備に続き、「バリアフリー日比谷公園プロジェクト」に基づき、今年度から「大噴水・小音楽堂周辺」の再整備工事に着手します。

大噴水は現在の形状を継承し、再整備します。小音楽堂はステージや観覧席の高さを下げて段差や柵をなくし、噴水広場と一体的な広場として再整備します。

今回のオープンハウスでは、大噴水周辺の再整備に関する内容をお示しします。

小音楽堂周辺の再整備については、別途、オープンハウスを開催しお示しします。

大噴水周辺の再整備

歴史

- 日比谷公園の大噴水は、開園時に運動場として整備された場所を1961年（昭和36年）に第二花壇とともに再整備したものです。整備以降、日比谷公園の象徴的な風景として長きにわたって多くの都民に親しまれてきました。

当初

- 整備当初から水辺に寄り添って人々が憩う風景が確認できます。
- 30mの円形水盤、3段噴水は、日比谷公園の顔として、象徴的な景観を創出してきました。



1964年当時の大噴水

現況

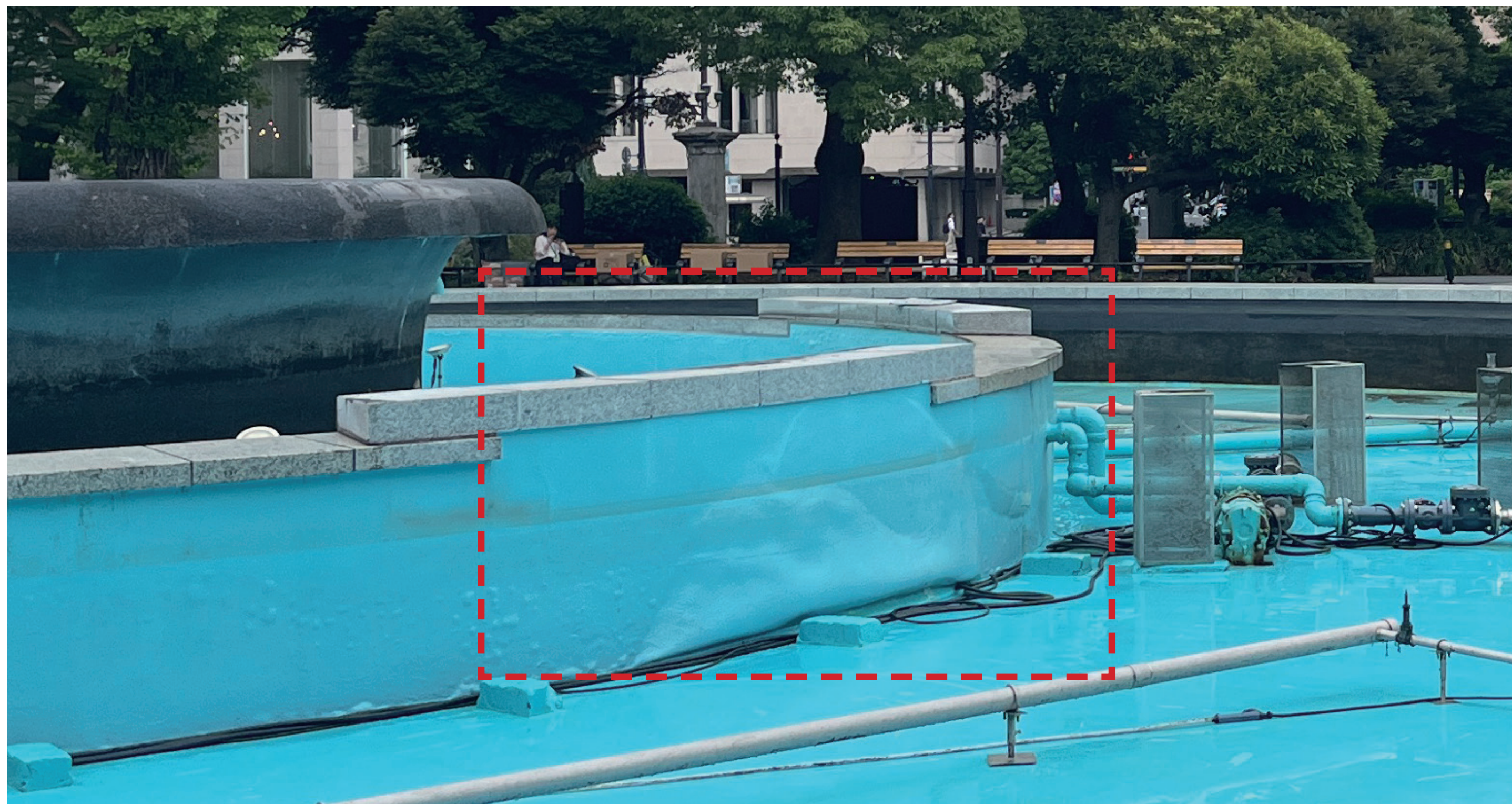
- 整備当初の大噴水のスケールや形状が継承され、水辺に寄り添って休憩する人々、噴水広場外周のベンチに座って大噴水を眺める人など、多くの来園者が憩い日比谷公園の顔として親しまれています。
- 一方で設備の老朽化等により、噴水の演出は整備当初より縮小したものとなっています。



現在の大噴水

現状の課題

躯体の状況



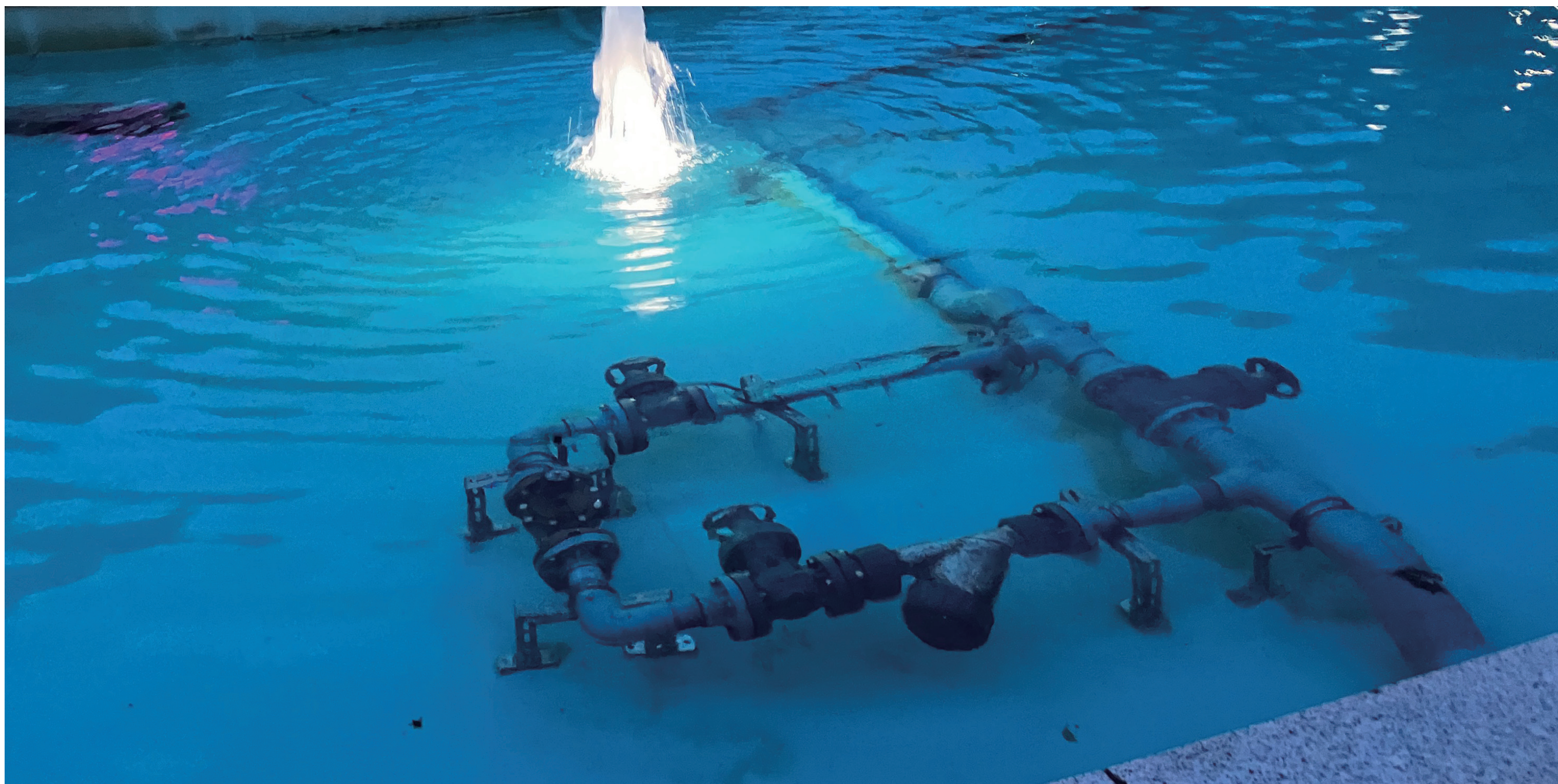
コンクリート躯体の劣化が激しく、防水塗装にも影響がでています。

噴水の縁



噴水の縁幅が狭い上に、噴水側に傾斜しているため、快適に腰を掛けにくい状況です。

配管・ノズル



配管やノズルが水中でむき出しになっており、美しさと風格に欠けています。

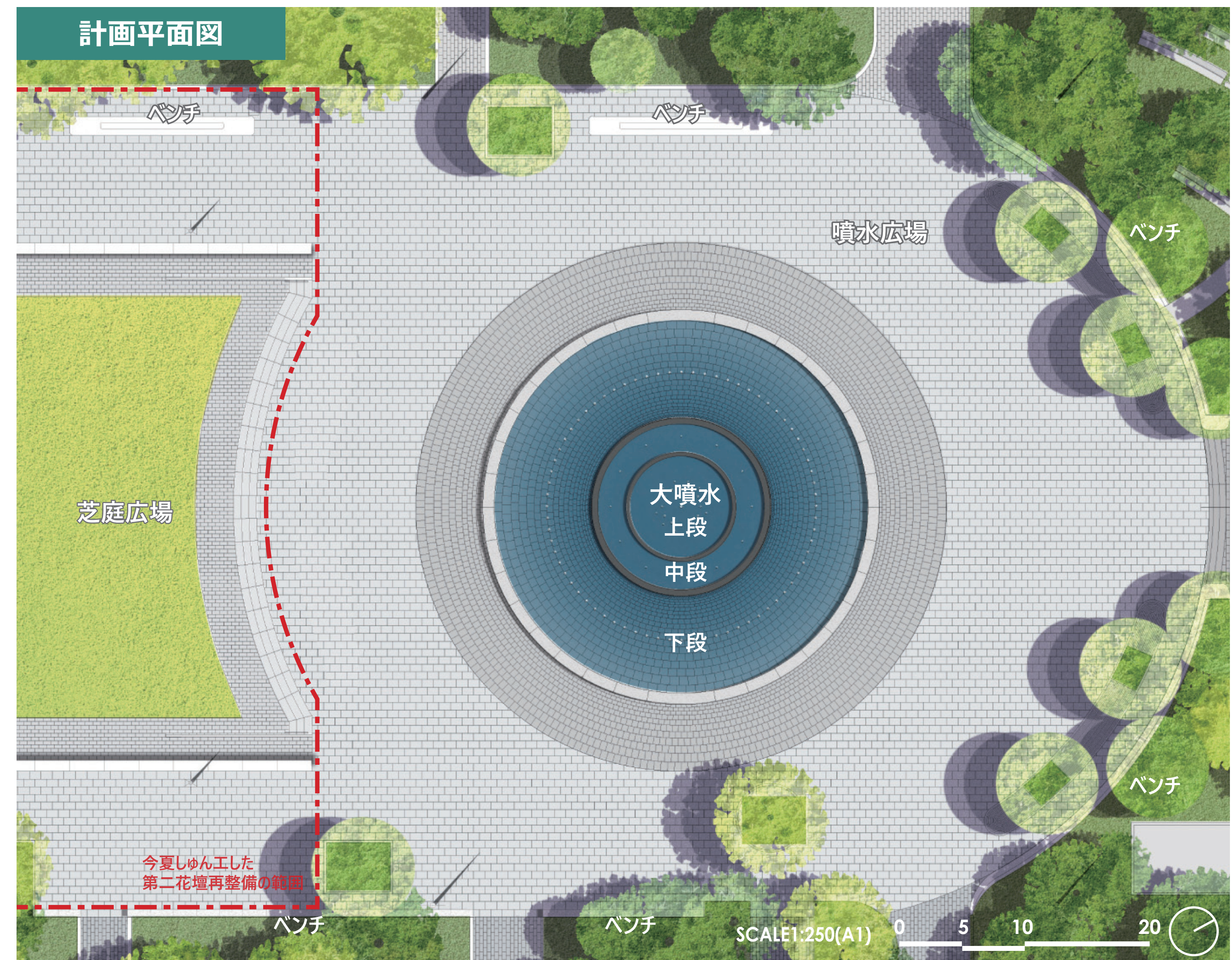
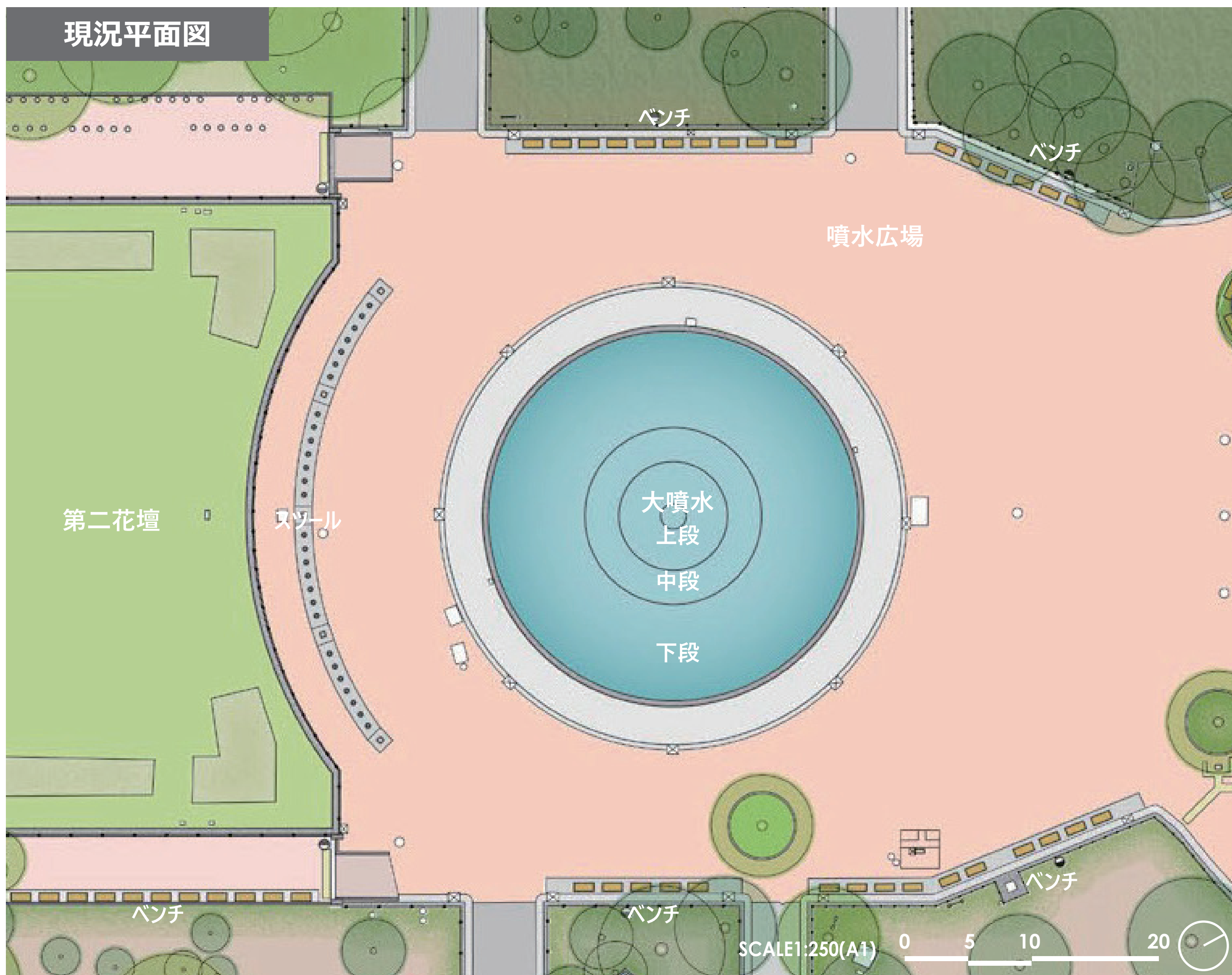
大噴水周辺の舗装



大噴水周りの舗装に排水のための段差があり、バリアフリーの対応が十分でない状況です。

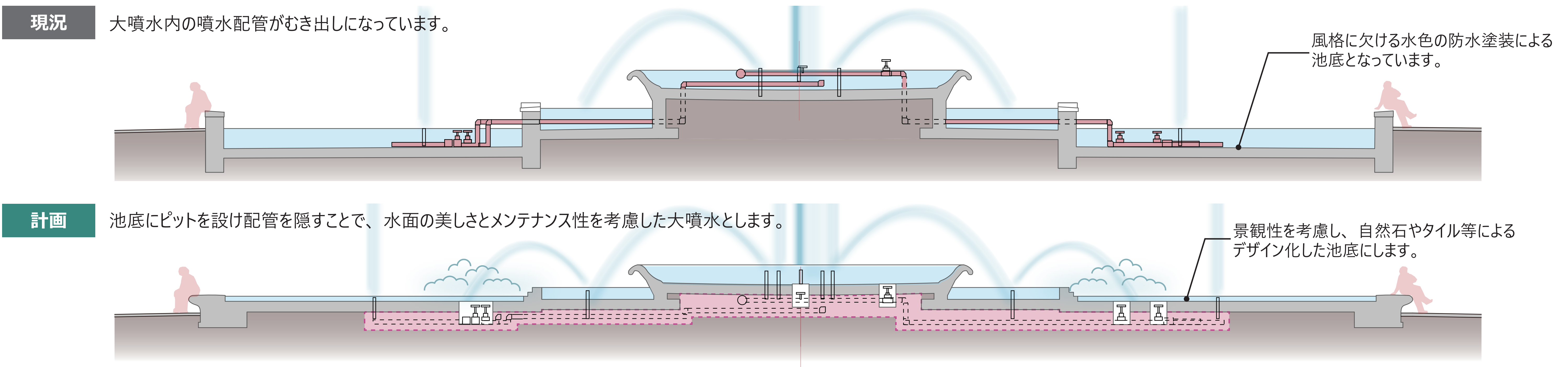
再整備の方針

- ・老朽化した大噴水は、長きにわたり都民に親しまれてきた現在の形状とそこから生まれる良好な風情を継承しつつ、再整備します。
- ・整備当初の円形形状や大噴水のスケール、3段構成の形状、日比谷公会堂から小音楽堂に至るビスタ軸線上の位置等を継承します。
- ・人々が水辺に寄り添ってたたく風景や噴水広場外周で大噴水を眺めながらくつろぐ風景等が特徴となっており、これら風景を継承するため、第二花壇の再整備空間と連続性を持たせた噴水広場舗装等の整備や大噴水の更新などにより、風格があり、より快適に過ごせる空間として整備します。



現在の形状を継承した大噴水を再整備

- ・老朽化した大噴水の更新にあわせ、むき出しになっている配管やノズルを池底のピット内に隠すとともに、池底の仕上げを風格のある素材・デザインとします。

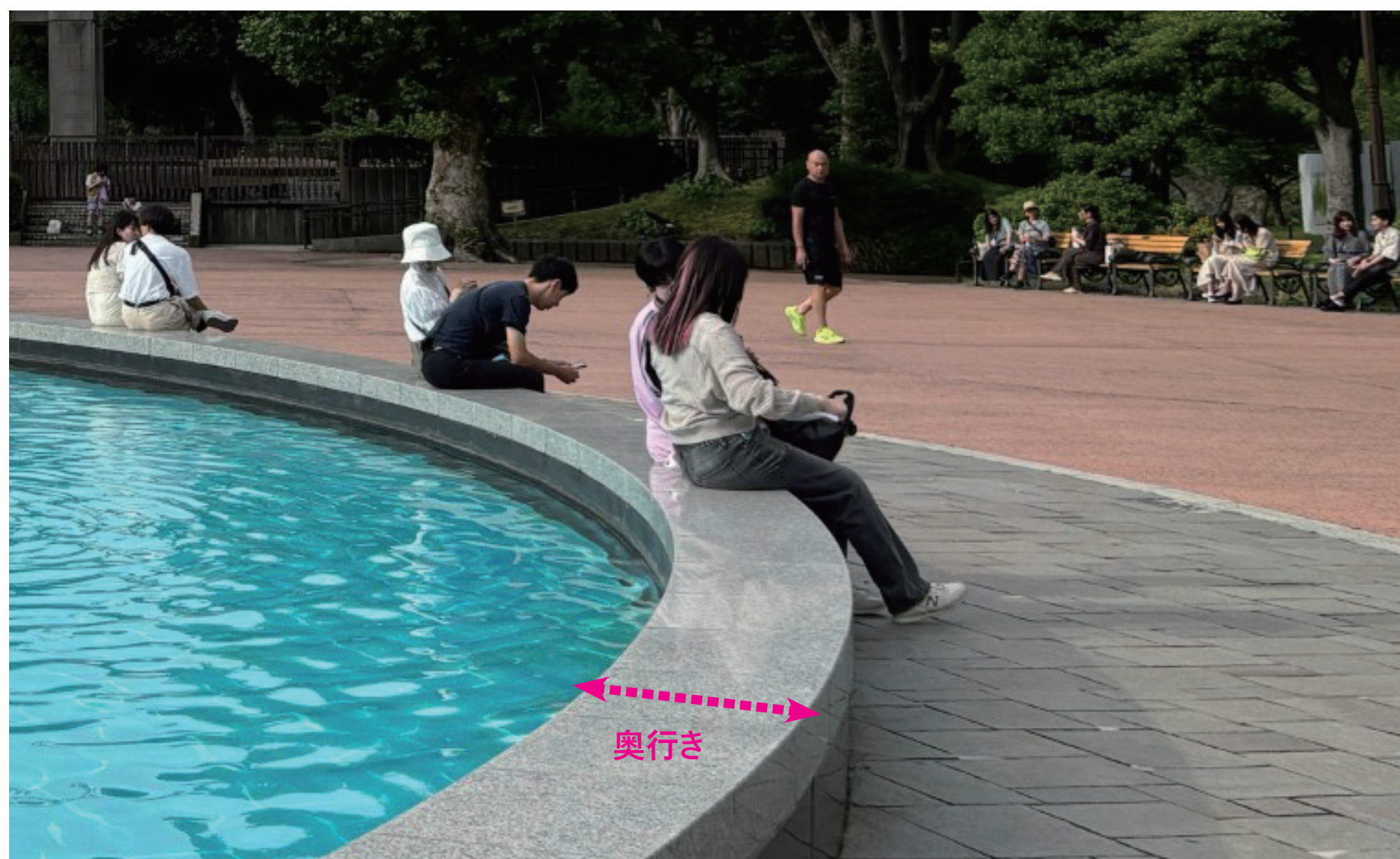
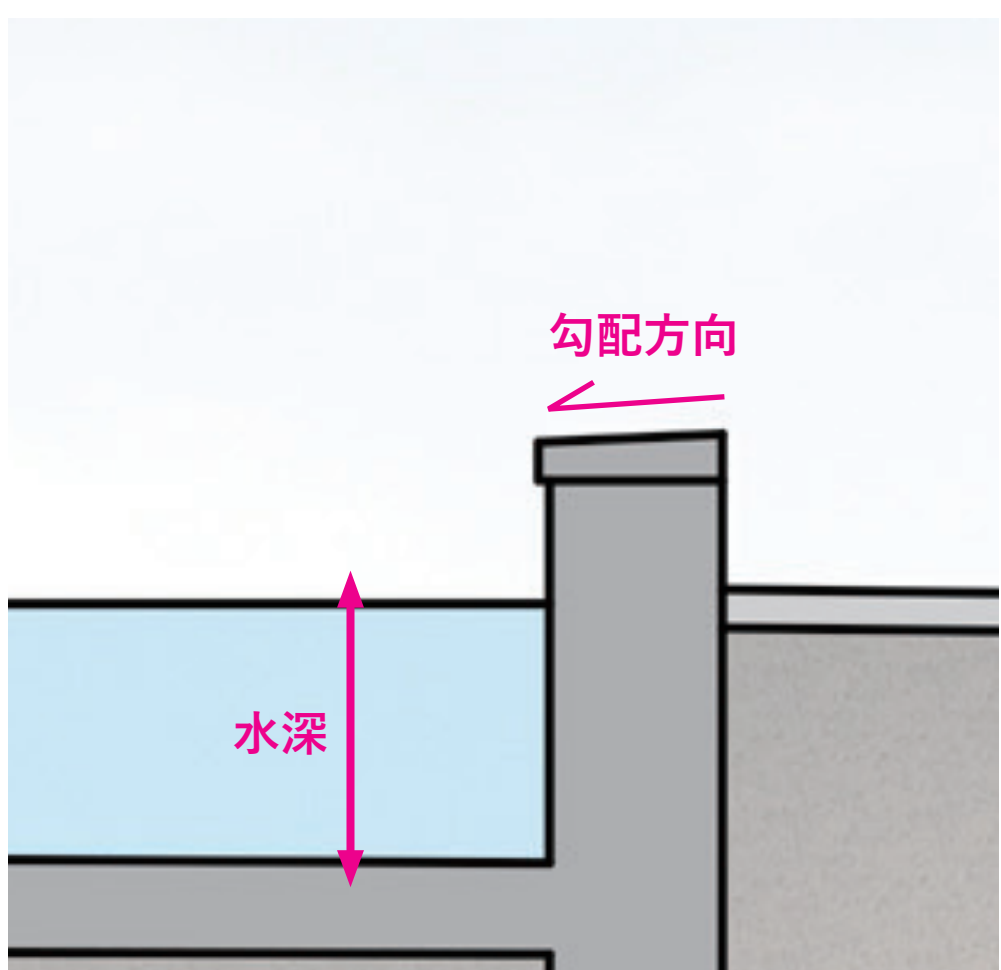


大噴水空間の魅力向上

- ・大噴水周りと噴水広場を、より風格と快適性を高めた魅力ある空間とします。

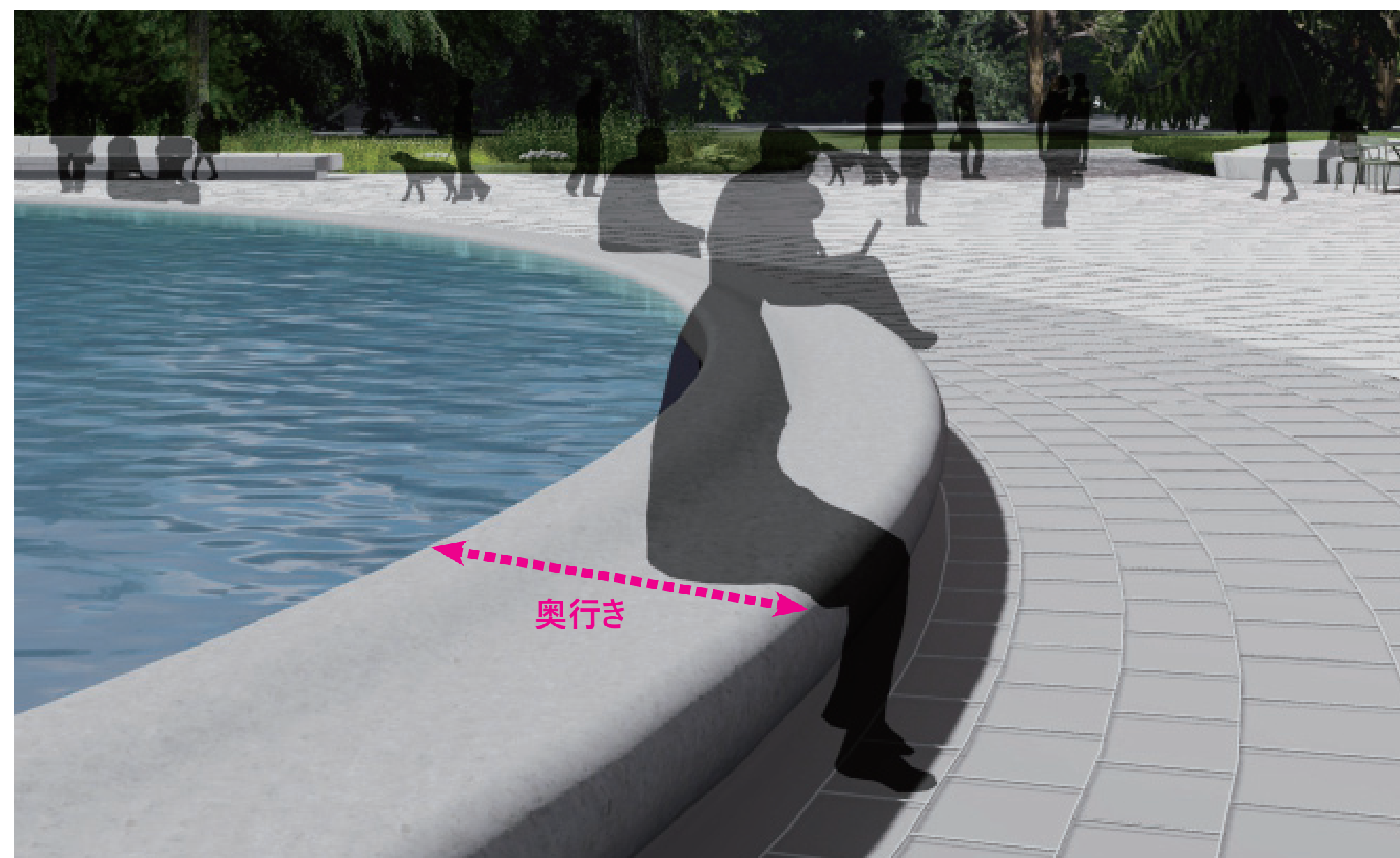
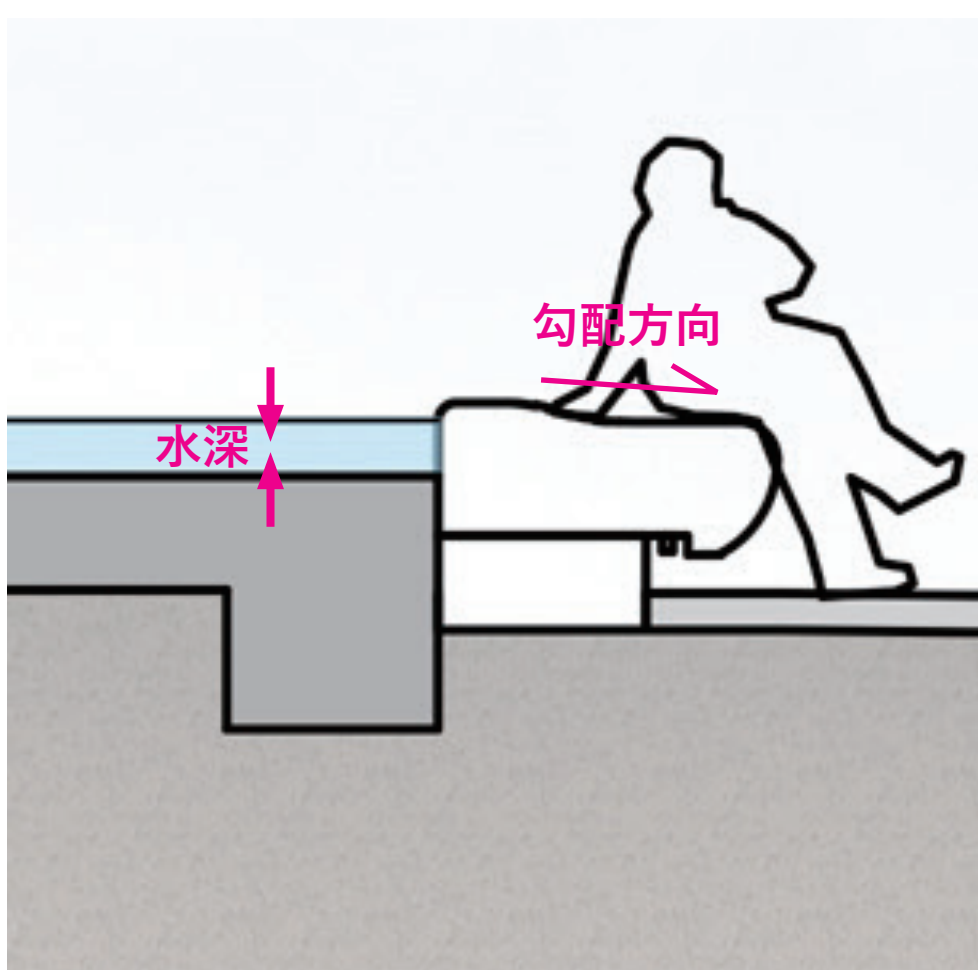
大噴水下段池の縁・噴水広場の舗装

現況



- ・大噴水下段池の縁は、狭く座りにくい縁石形状となっています。
- ・噴水広場の舗装が、周辺舗装と一体的でなく風格と魅力に乏しい空間となっています。

計画



- ・重厚感のある縁石によって大噴水の象徴性を高めます。
- ・縁石の奥行を広げ、ゆったりとした形状で多様な過ごし方に対応できるとともに、形状等の工夫により座り心地の向上と噴水池への人・物の落下を防ぎます。
- ・下段池の水面を高くしつつ水深を浅くすることにより、親水性と安全性を高めます。
- ・噴水広場の舗装を第二花壇の再整備の舗装と一体性を持たせ風格ある舗装とします。

段差の解消

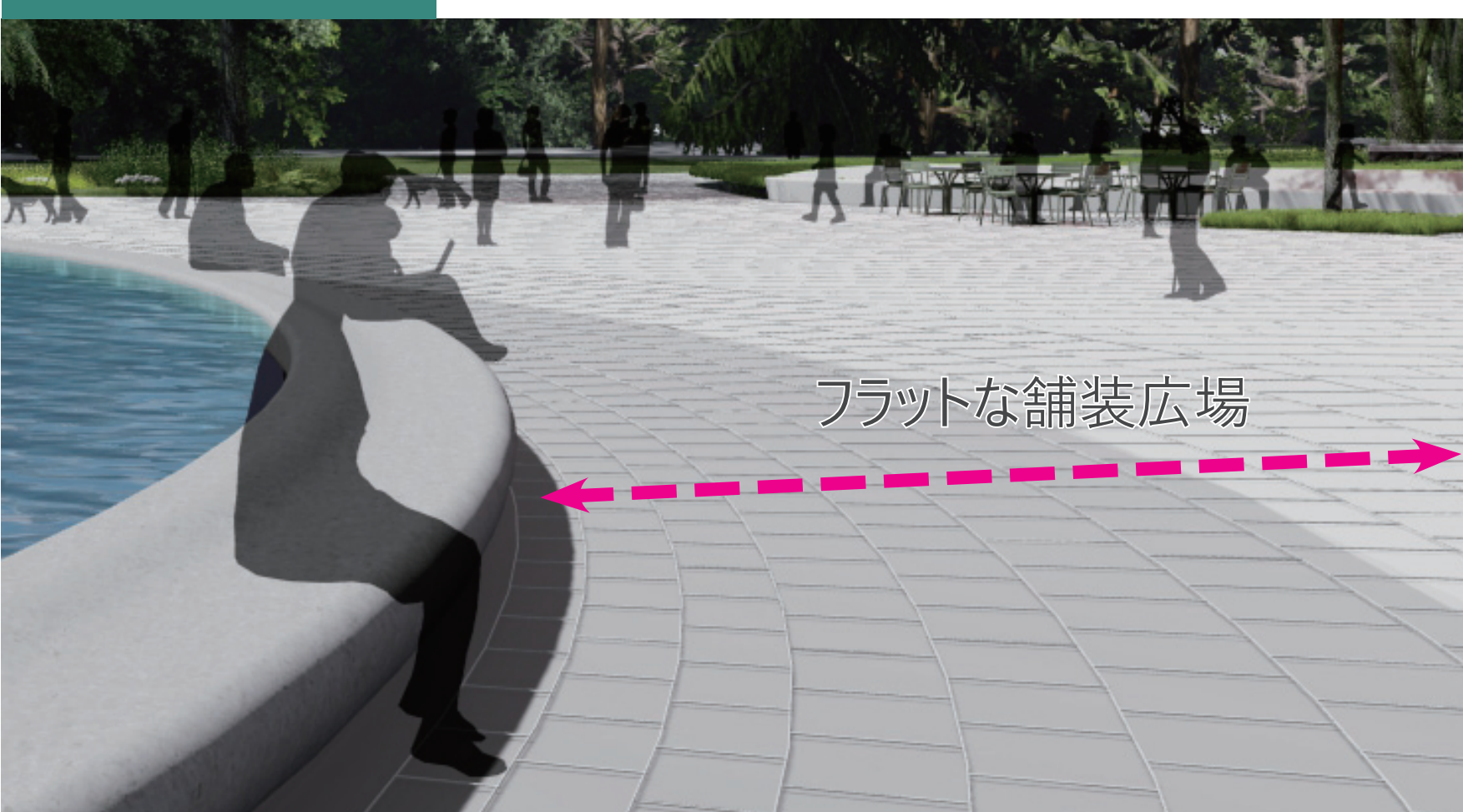
- ・段差を解消し、噴水広場における安全快適な移動と多目的な利用が可能となる空間とします。

現況



大噴水周りの舗装に排水のための段差があり、バリアフリーの対応が十分でない状況です。

計画



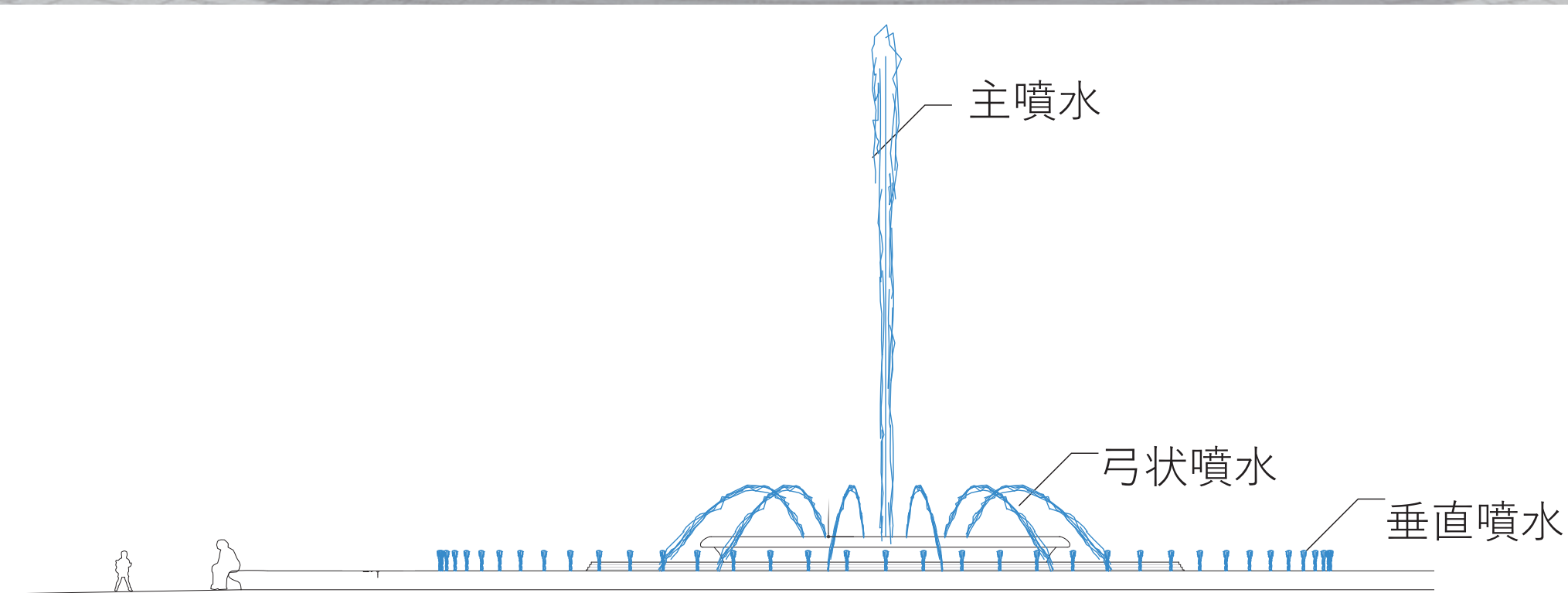
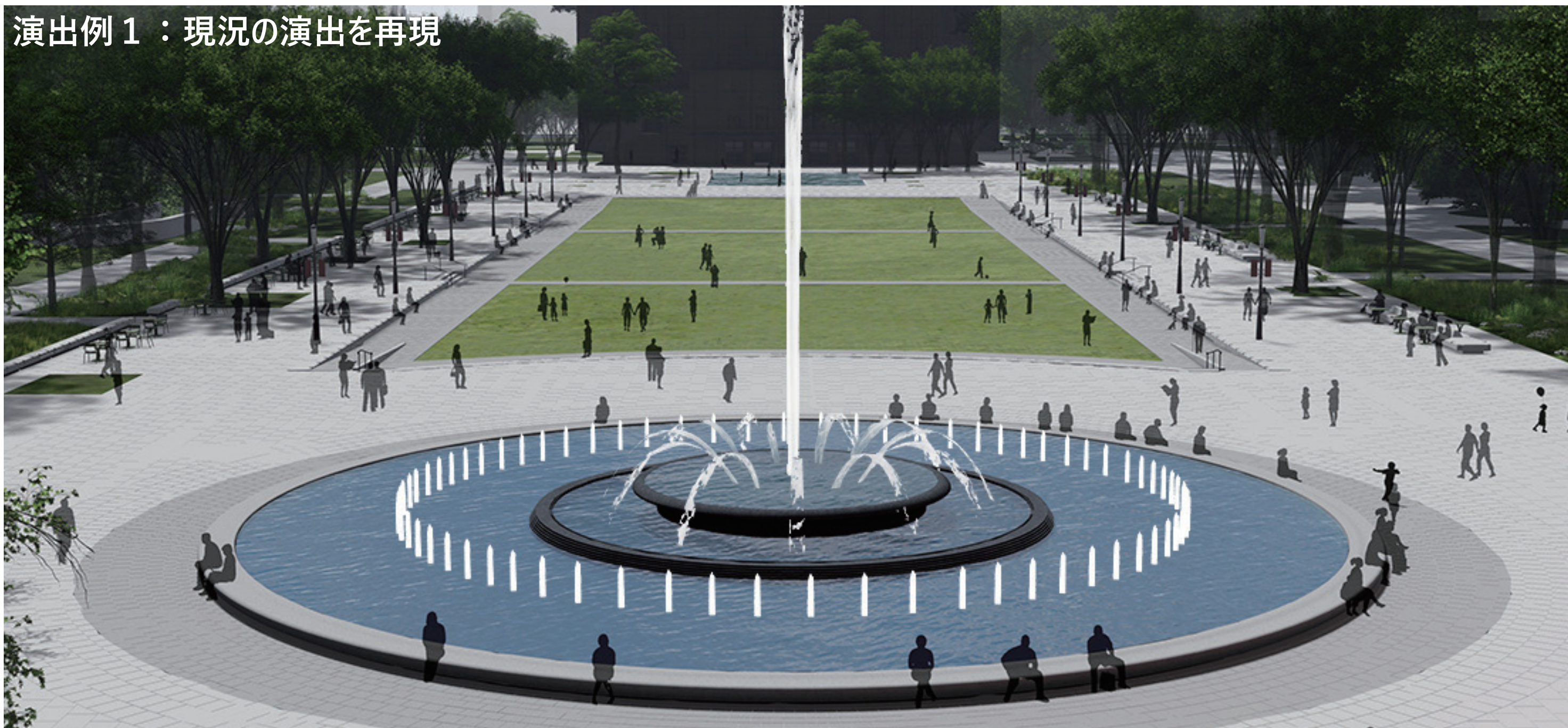
大噴水周りと噴水広場の段差を解消し、フラットで一体的な舗装にします。

噴水演出

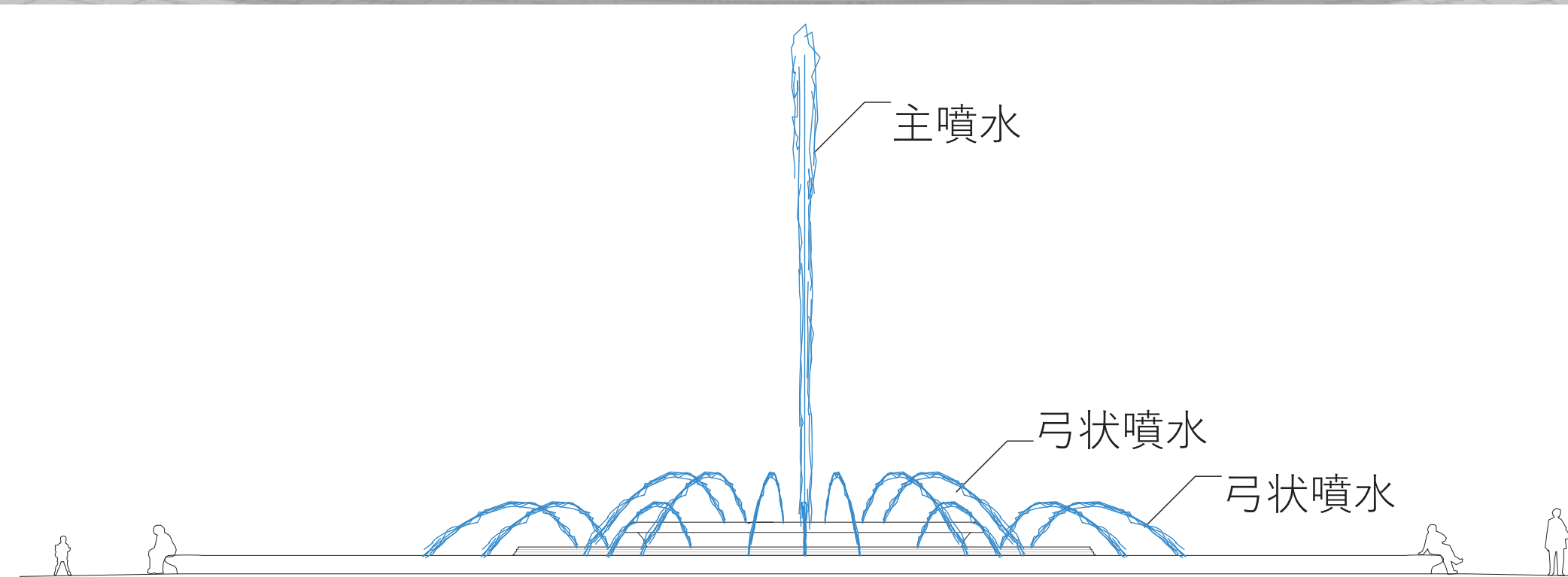
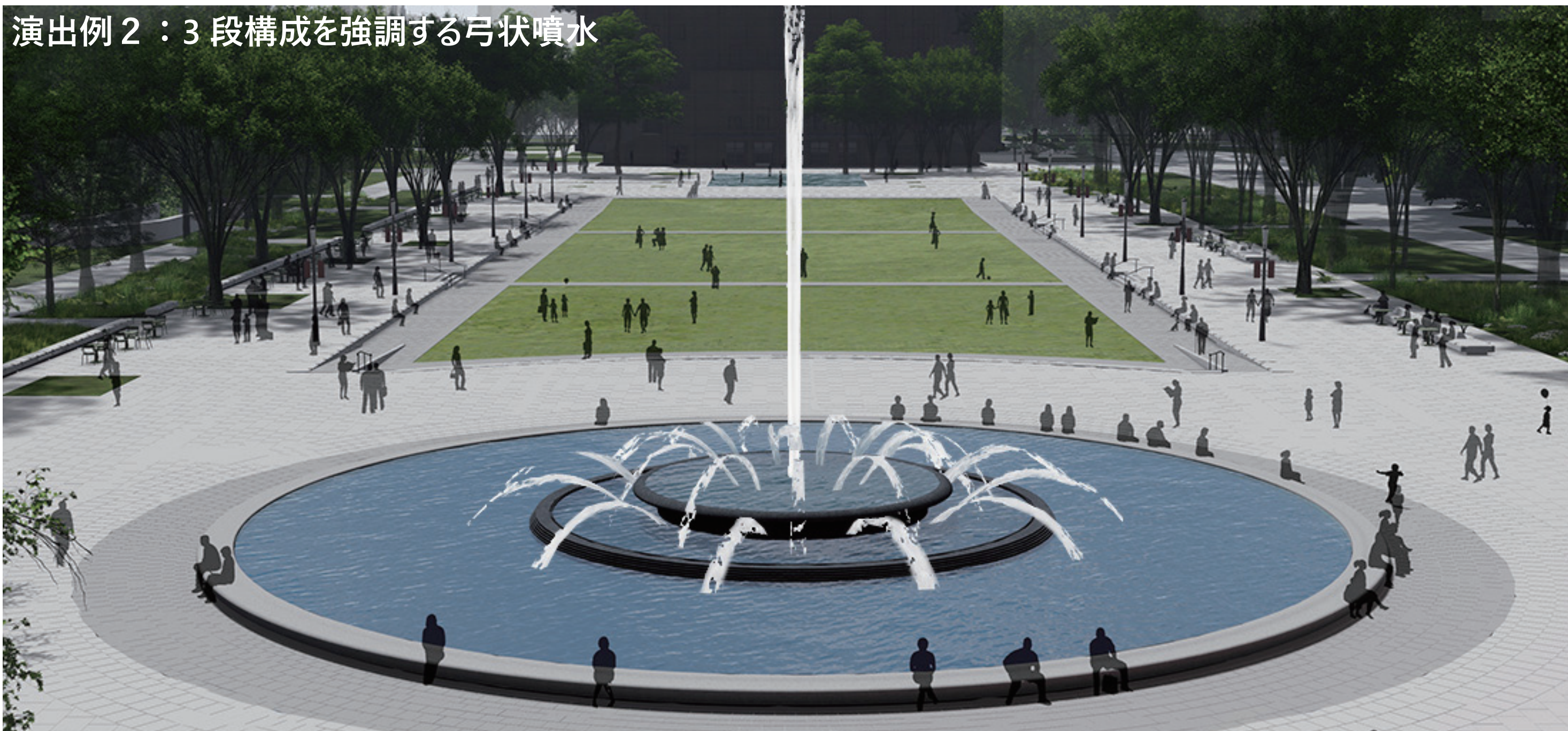
- ・現状の構成を活かしながら、多彩な演出が可能となるようノズル、照明を追加します。

垂直噴水や弓状噴水、ミストの追加により、3段構成と噴水池のスケールにふさわしいより充実した風格ある魅力的な水景演出を図ります。シーンにあわせた水の動きと連動した光の演出を図り、日比谷らしい落ち着きのある照明とします。

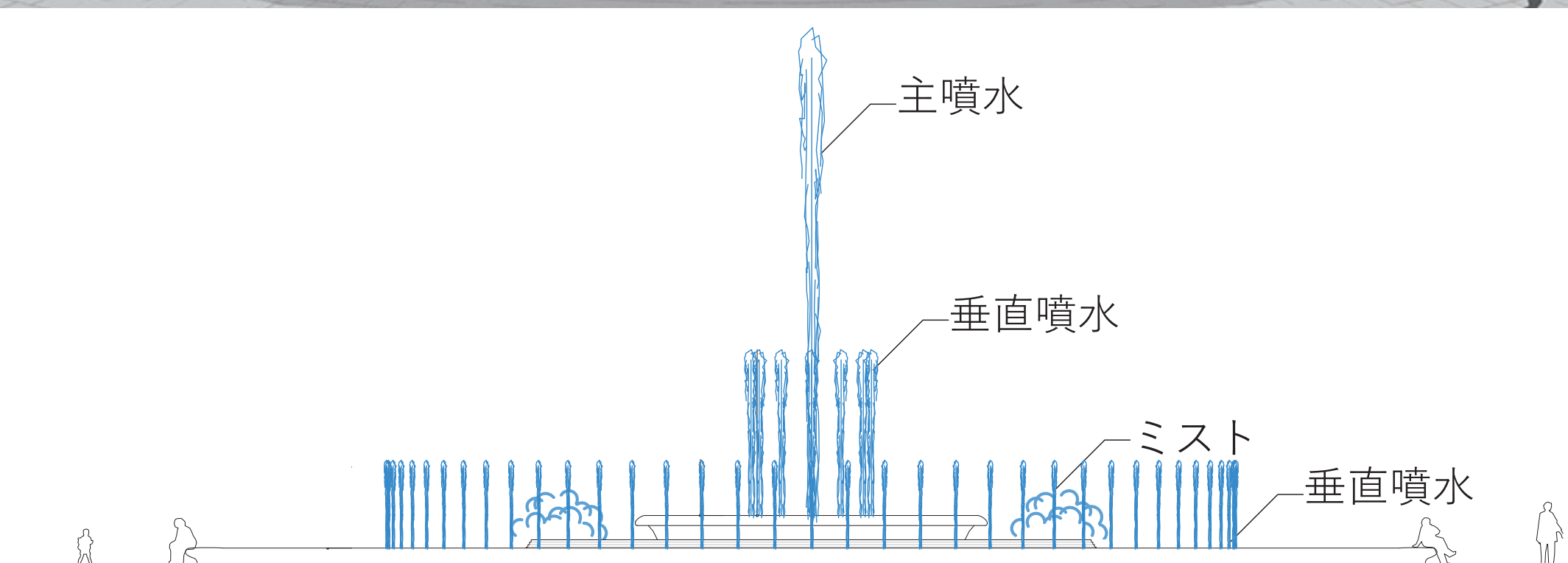
演出例 1：現況の演出を再現



演出例 2：3段構成を強調する弓状噴水



演出例 3：円形を強調する垂直噴水



演出例：夜間のカラー照明

